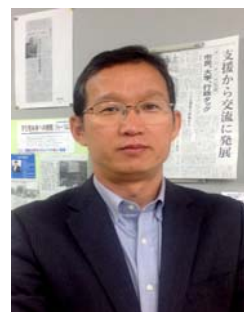


整理番号	HT26008	分野	社会・その他	(キーワード)地域復興・防災
------	---------	----	--------	----------------

弘前大学

【みんなの元気を届けようー災害ボランティア活動を通して地域復興と防災を考えるー】

先生(代表者)	李 永俊(い よんじゅん) 人文学部・教授				
自己紹介	韓国のプサン市出身です。1991 年に来日しました。専門分野は労働経済学です。主には、若者たちがなぜ東京に行くのかなど、人々が生活の場所を選ぶ理由や要因について研究しています。東日本大震災直後から学生や市民の皆さんと一緒に、被災地域の支援・交流活動を行ってきました。今回は皆さんと一緒に支援・交流活動ができることを楽しみにしています。				
開催日時・主な募集対象	平成 26 年 8 月 23 日(土)	(対象)	小学生(5・6 年生)・中学生	(人数)	30 名
集合場所・時間	弘前大学正門		(集合時間)	6:00	
開催会場(集合場所)	岩手県九戸郡野田村 住所: 〒028-8208 岩手県九戸郡野田村野田第 20 地割 14 (青森県弘前市文京町1 弘前大学正門) (アクセスマップ: http://www.hirosaki-u.ac.jp/wp_access/)				
内 容					
みんなは、3年前の、東日本大震災の時、何処に、誰といいましたか？そして、どんな思いをしましたか？2011 年 3 月 11 日私達の住む東北地方を中心に、日本周辺では観測史上最大の地震が起きました。今、みんなは普通の生活を送り、地震のことをあまり思いださなくなっていないませんか？ そこで、このプログラムでは、東日本大震災の被災地の野田村に参加してくれるみんなと一緒に歩いたり、被災された方々と交流しながら、支援活動を行いましょう。そして、みんなで被災地の復興と防災(色々な災害を防ぐことだよ)・減災(災害から、とくに人の命を守るための対策のことだよ)について考えたいと思います。 みんなで、「災害ボランティア活動と被災地の地域復興」をするんだけど、それってなに？と思ったみんな！心配しないでね。被災地の野田村まで新しい友達と、仲良く、楽しく勉強しながら行くからね。 野田村では、被災現場の見学と被災地でのグリーンツーリズムを体験してもらうよ。地場産業(特定の地域に定着している産業のことだよ)を実際に体験して、みんなで可能性を考えよう。 プログラムの後半では、実施分担者の先生や、実施協力者の大学生のお兄さんやお姉さんと一緒に、みんなが体験して考えた被災地支援・交流活動や地域の復興について意見交換会を行います。 また、保護者の方も一緒に参加いただけます。ご家族で災害復興、減災・防災について、話し合う良い機会になると思います。 みんなの参加を待っています。					

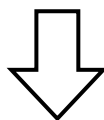
スケジュール	持ち物
6:00～6:15 受付(弘前大学正門) 6:15～6:30 開講式(あいさつ、科研費の説明) 6:30 弘前大学出発(借り上げバスにより野田村へ移動) 6:30～8:30 日程の紹介と自己紹介(車中でのプログラム) 8:30～10:00 講義「災害ボランティア活動と被災地の地域復興について」 (車中でのプログラム) 途中トイレ休憩有 10:00 被災現場に到着 10:00～12:00 被災現場の見学と被災地グリーンツーリズム 12:00～13:00 昼食(地元農家での交流会と食事) 13:00～15:00 支援・交流活動(仮設住宅集会場での茶話会) 15:00 野田村出発(借り上げバスにより弘前大学へ移動) 15:00～16:30 感想と地域復興に関する意見交換 (車中でのプログラム) 途中トイレ休憩有 18:30 弘前大学正門前に到着 18:30～19:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与) 19:00 終了・解散	●筆記用具 ●飲み物 ●汗拭きタオル ●帽子
	特記事項
	●プログラムが早朝から夜間に及ぶので、参加にあたっては、保護者の同意(大学までの送迎は、保護者が責任を持つ)が必要です。 ●参加費・昼食無料(ただし、保護者の昼食代は、実費徴収となるため、当日1人1,000円お支払いいただきます。) ●詳細は参加者へのご案内にてお知らせいたします。

《お問い合わせ・お申し込み先》

所 属・氏 名：	弘前大学 人文学部地域未来創生センター 三上
住 所：	〒036-8560 青森県弘前市文京町1
T E L 番 号：	0172-39-3198
F A X 番 号：	0172-39-3189
E - m a i l：	ir@cc.hirosaki-u.ac.jp
申込締切日：	平成26年8月4日(月)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
李 永俊	H24-26	基盤研究(A)	24243056	北リアスにおける QOL を重視した災害復興政策研究-社会・経済・法的アプローチ



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。